

質問者 平塚勝志

質問事項	質問の要旨
1 震災の慰霊碑やメモリアル施設は	<p>前年12月に、「女川町まちづくりデザインのあらまし」が町民全戸に配布され、いよいよ町中心部の骨格が浮かび上がりました。</p> <p>その中には、震災遺構の被災交番が、駅前広場からプロムナードを経て海側メモリアル公園に計画されています。</p> <p>まちづくりを推進していくことは勿論のことですが、とともに忘れてならないのは震災で犠牲となられました方々への追悼と鎮魂、そしてその記憶を伝えていくことも大変重要であります。</p> <p>そこで伺います。</p> <p>(1) 仮称「慰霊碑」の建立計画は。</p> <p>(2) 震災遺構とともに震災の記憶を伝えていくメモリアル施設の計画はありますか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
2 自立再建者の住宅建設の相談窓口を	<p>震災から3年が経過し、高台造成地も着々と進められています。</p> <p>しかし、震災各市町がこれから集中的に始まる住宅建設の発注による工事費の高騰等により、自立再建者の住宅建設を取り巻く環境は、ますます厳しく</p>

質問者 平塚勝志

質問事項	質問の要旨
	<p>なっています。</p> <p>そのような現況でも、この女川で家を建て、住み続けていく人達のために、住宅建設に関して総合的に相談できる窓口等を設置してはと考えますが、所見を伺います。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>